

NTT ファイナンス株式会社が発行する「グリーンボンド」への投資について

JA 宮崎中央（代表理事組合長 栗原 俊朗）は、このたび、NTT ファイナンス株式会社（以下「同社」という）が発行するグリーンボンドに投資しました。

本グリーンボンドは、同社グループの環境基本方針である、「自らの事業活動にともなう CO2 排出量の抑制に努めるとともに、ICT サービスや最先端技術の積極的な開発、普及に努めることで、社会全体の CO2 排出量削減と気候変動への適応に貢献し、社会が脱炭素化している未来の実現をめざします。」を基に、同社が策定した「グリーンボンド・フレームワーク」に基づき発行されたもので、リモートワールド（分散型社会）の基盤となる 5G 関連などへの投資に用途を限定した債券で、同社ではこの取り組みが SDGs（※）の達成にも寄与するものと考えています。

本グリーンボンドへの投資が、環境改善のために活用され、地域農業・経済のさらなる発展に繋がっていくことを期待しています。

●債券の概要

銘柄名	NTT ファイナンス株式会社第 22 回社債（グリーンボンド）
発行日	令和 3 年 10 月 28 日
発行総額	1,000 億円
当 JA 購入額	1 億円
期間	10 年

※持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015 年 9 月に国連で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が掲げる加盟国が 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 のターゲットのこと。